

聴覚障がいにおけるコミュニケーションのハードルを下げる！

～難聴の子を持つ家族会そらいろ「ろうの方との交流会」を初開催～

福岡市を拠点に活動を行う難聴の子を持つ家族会そらいろ（福岡市、会長：岩尾至和、以下「そらいろ」）は、当家族会メンバーを対象として、聴覚障がいに対する理解促進を目的とした「ろうの方との交流会」を開催することとなりましたので、お知らせいたします。

【本件のポイント】

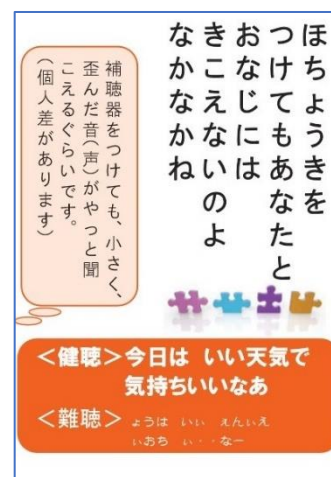
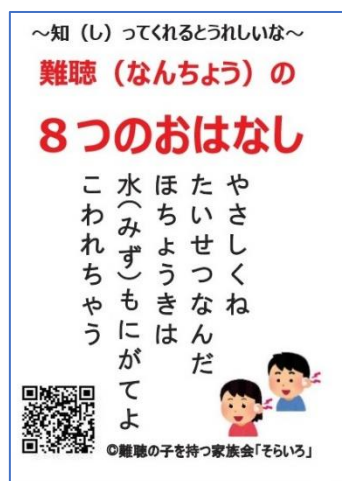
- ろうの方との交流体験を通じて相互理解を深め、ユニバーサル社会を広げる一歩とする
- 直近の活動内容のご報告（難聴を知るためのツール『難聴の8つのおはなし』を作成）

そらいろは「難聴の子どもが、社会でうまくコミュニケーションをとれるように、また、難聴の子どもがいる家族が、不安を取り除いて、安心して温かい家族関係を作れるように」をビジョンに掲げ、様々な活動を展開しています。これまで、先輩ご家族や各専門領域の講師を招いた企画を実施してまいりましたが、ろうの方とのコミュニケーションに特化した取り組みは、今回が初となります。

かねてより、ろうの方が使用する手話と、聴者が使用する口話には“言葉の壁”が存在し、気軽に話しかけられないことから交流が生まれにくい状況でした。本企画では、前半は手話通訳士をつけて、ろうの方の現状を知り、後半は筆談やジェスチャー、携帯端末など各自でコミュニケーション方法を模索していきます。「口話がわからなくても、手話を知らなくても、工夫次第である程度会話できる」という交流体験を通じて相互理解を深め、ユニバーサル社会を広げる一歩とすることが目的です。

そらいろは「学び・娯楽・サポート」の3軸で活動を展開していますが、直近では、難聴を知るツールとして親子で読めるミニ冊子『難聴の8つのおはなし』(※)をあいいセンター（福岡市立心身障がい福祉センター）と連携して作成しました。今後はこの冊子を使い、難聴児が住んでいる地域の幼保園・小中学校・高校等における出前講座や、健聴児との交流会等の活動を行う予定です。当家族会は、今後も難聴児の子育てをしやすい環境づくりを目指した活動を展開してまいります。

(※) そらいろHPよりダウンロード可能 <https://sorairofukuoka.jimdo.com/難聴を知るツール/>



【第11回定例会の概要】

日時：2019年10月13日（日）10時～12時予定 ※台風接近に伴い、予定を変更する場合がございます

会場：福岡市民会館 練習室B

参加者：当家族会メンバー、ろうの方のご家族（3家族）

内容：ろうの方との交流会（コミュニケーションに関するお話・質疑応答・グループシェア等）

【本件に関するお問い合わせ先】

難聴の子を持つ家族会 そらいろ <https://sorairofukuoka.jimdo.com/>

担当：岩尾（いわお） e-mail：yukikazu_iw203@blue.plala.or.jp